


花びらより

第113号 春季刊



題字／谷合 誉夫様
仲間の家3階（満99歳）

2024年(令和6年) 5月10日発行

発行 社会福祉法人 恵比寿会
フェローホームズ 

仲間の家・森の家・高松の家
フェローホームズデイサービスセンター
フェローホームズヘルプサービス
グループホーム・ヴィラ・フェローホームズ
フェローホームズアフタースクール
森の子ナーサリー（企業主導型保育園）
042-523-7601

フェローホームズ富士見相談センター
042-526-1353

羽衣地域福祉サービスセンター
フェローホームズ羽衣相談センター
立川市南部東はごろも地域包括支援センター
042-523-5612

森の子こども園 042-538-0729
しばさきのいえ子育てひろば 042-512-7704
立川市柏第四学童保育所 042-537-8555
立川市高松第三学童保育所 042-512-9703
立川市砂川七番学童保育所 042-537-7550
立川市柴崎第二学童保育所 042-512-8202

フェローデイの 人気レク！

紹介します!!

フェローホームズデイサービスセンターでは、現在様々な活動を展開しています。その中でも特にご利用者に大好評の活動を3つ紹介します！

①理学療法士による

リハビリメニュー

私たちのデイサービスでは専従の理学療法士による、根拠を持ったリハビリメニューを行っ



ております。日常生活の中で、買い物や遠出など達成したい目標を叶えるために、皆さんに寄り添って対応をしています！

②皆で楽しもう。 全体体操！

個別でのリハビリの他に全体でも体操を実施しております。内容も様々！口腔体操や尿もれ防止体操。歌に合わせたり

ズム体操まで、それぞれに目的をもって毎日行っています。体操後は皆さん目一杯の笑顔です！

③大人気！外食企画！

中でも皆さんに人気なのは外食企画です。募集をかけるとあっといいう間に定員に達します。お寿司の『銚子丸』や和食の『とんでん』、趣向を変えて『コメダ珈琲』でほっとしたひと時を。外食企画後はたくさんのご利用者から「また行きたい！」「次はここに連れて行って」といった話題で盛り上ります。外食企画の為に臨時でデイサービスを使われる方も沢山います。他にも音楽療法や紙芝居。書道の活動やちぎり絵やスクラッチアート。脳トレや囲碁や麻雀。幅広い活動を行っています。





『谷保天満宮へ
お出かけ』

羽衣地域福祉サービセンター

羽衣デイサービスでは4年振りに谷保天満宮へ散策に出掛けました。希望者が多数のため日にち別の参加者を決める抽選会も大変盛り上がり、出掛ける前から活動室は大変賑やかでした。当選したご利用者は谷保天満宮の緩やかな坂道も日頃のリハビリの成果を発揮して、しっかりと歩くことが出来ました。ご利用者のお顔もどこか誇らしげに見えませんか。



肌寒い中頑張って歩きました!



砂利道もなんのその!



風が強くても負けません!



可愛い梅に笑顔



来年度も皆様に喜んで頂ける様に楽しい行事を企画していきます。

『信頼される
事業所をめざして』

フローホームズ羽衣相談センター

羽衣相談センターでは、高齢者が安心して過ごせる環境の中でその人らしく生活できるように、ご本人やご家族の思いを受け止め、医療機関とも連携を取りながら支援するのが一番の務めと考えています。毎月第3金曜日の10時から「認知症高齢者を抱える家族の集い」を開催し介護中心の生活をされているご家族の生の声をじっくりと伺う機会を設けています。信頼関係があつてこそその交流だと思いますが、笑顔でお帰りになる姿を見るとスタッフもほっこり致します。

また、毎月「ミニ通信」で最新の情報を発信しています。季節感を感じる内容や身体によいとされる運動等の紹介も積極的に行っています。毎年十一月には、羽衣デイ

サービスやほろも包括支援センターと三部署共催で「羽衣センター祭り」を開催しています。ご利用者の作品展やフレイル予防の紹介、地域から提供される資源を生かしたバザーを開催しています。地域の方々と顔の見える距離で接することが出来ますので、スタッフの楽しみにもなっています。



精鋭の6名のスタッフです!

2024年度もスタッフ一同地域で信頼される事業所を目指し、頑張つてまいりたいと思しますので宜しくお願い致します。

仲間の家
個室化が工事完了!

東京都の感染症対策設備整備推進事業補助金をいただき、3か月という短い工期に苦労はしましたが、従来型仲間の家の個室化が完成しました。過ごしやすい快適な居室で、入居者様からも好評です。

工事前



4人部屋の居室はカーテンで仕切られていました



工事後

ベッドの仕切りは和のテイストの障子風の建具で、落ち着いた雰囲気になりました。



コロナも5類になり、面会のご家族の方も増えて参ります。プライバシーに配慮されたお部屋を是非みていただきたい安心な住環境です。

『ひな祭り』

フェローホームズ仲間の家

3月2日(土)に各フロア

でひな祭り行事を行いました。フロアには装飾やひな人形を飾っておりました。ご利用者はひな人形を眺め「立派ね、かわいいわね」などご入居者同士笑顔でお話をされる様子が見られていました。



ひな祭り行事のおやつにはひな祭りにちなんだ「甘酒とロールケーキ/桜ゼリー」が提供されました。皆さんぺろりと召し上がり、「美味しかった」とお話しされていました。

後日ひな人形とご入居者一人ひとり撮影したお写真を添

えた記念カードをご家族に送付させて頂きました。ご入居者の皆さんにも記念カードを見て頂き笑顔で写真を眺められ、ひな祭り行事を思い出されていきました。



これからもこういった四季折々のご入居者様に楽しんで頂けるようなイベントを考え、充実した生活を送れるようにスタッフ



フ一同努めてまいります!



2024年度新入職者を紹介

多様な人材が働くフェローホームズの新年度のスタッフを紹介いたします。

カンボジアから



3年前に来日し、日本語学校から東京YMCA専門学校に入学しました。2年間学校に通いながら働きましたが、3月には介護福祉士の国家資格も取得し4月から正職員として働きます。

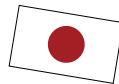


ソンサウンさん



セチンホイさん

日本から



第2新卒として入職しました。フェローホームズはご利用者に限らず、スタッフ皆の幸せを願う姿勢、または信頼の大切さを強く願っている法人だと感じたのが入職理由です。



中島 智史さん



入社式の記念写真

インドネシアから

特定技能スタッフとして、2024年2月から入職しました。

休みの日には、日本のいろいろなところに行きたいです。



アニンさん

京都にいききたい！



エリカさん

渋谷に行きたい、白川郷にいつてみたい。



ナビラさん

仕事ができるスタッフになりたい



ヌールさん

家族を幸せにしたい



リアさん

桜をみたい。富士山に登りたい。沢山の人を手伝いたい。



レヴィさん



ミャンマーから

2024年4月から、多摩リハビリテーション学院専門学校介護福祉科に入学しました。2年後の介護福祉の国家資格取得と正職員を目指して頑張ります。

趣味は料理をつくることです。

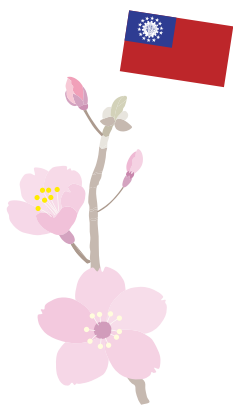


ミヨーさん

好きな食べ物は焼きそばとスイカです。



テツさん



台湾から

特定技能スタッフとして入職しました。

一人旅ができるのが、プチ自慢です。金沢が大好きです。



林さん

ベトナムから

姉は、フェローホームズのリーダーとしてがんばっています。自分はずはまず日本語学校に通いながら、頑張ります。



ロンさん



フェローホームズには、現在7か国から約30名のスタッフが働いています。



インドネシアからの特定技能スタッフ達



ベトナム出身のリンさん



ネパール出身のラビナさん

新リーダー 紹介



桐生 礼美

2023年10月から新しくリーダーをさせて頂いたことになりました。

入居者様との関わりを大切にし、一人ひとりの暮らしに寄り添いながら、笑顔で安心して穏やかに過ごしていただけるよう努めていきたいと思っています。

精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



新年に期待をこめて

フェローホームズ森の家

2024年新春に向けて年賀状と正月飾りを入居者様とスタッフで作成致しました。

年賀状は、入居者様のベストショットのお写真と「あけましておめでとーございませす」という気持ちを、文字を書ける方、シールを貼れる方、スタンプを押せる方などその方が出来る事を探して、ご家族に向けてその方一人ひとりの表現方法で一生懸命作っていらっしやいました。

また、正月飾り作りは入居者様、日本人スタッフ、外国人のスタッフが協力し合いながら紙紐をねじりながら作成し最後には自分のお部屋の前に飾りました。正月飾りを作りながら、日本の風習を学び合い思い出し合いながら、時には正月の思い出を語り合い聞きながら楽しく作って

らっしやいました。

何でもない毎日の生活の連続を年末、お正月と区切る事で新しい年に向けて、入居者様一人ひとり、スタッフ一人ひとりが去年1年への感謝と新年へに向けての気持ちを高める事で新しい年に期待をこめました。



紙紐のねじりは、入居者の方が得意です。

寄贈物品

恵比寿会後援会より、希望物品車椅子5台をいただきました。

仲間の家 2台

森の家 2台

高松の家 1台

ありがとうございます。



後援会会員募集中

「ひとつは全てのために、全てはひとつのために」の理念のもと、法人が運営する各事業を側面から支援、協力してくださる会員を募集しております。入会をご希望される方はお電話にてお問合せください。

☎ 042-523-7601

ボランティアさんありがとう

仲間の家の裏庭がボランティアさんの製作で、殺風景なプレハブの壁が、素敵で壁画になりました。ご入居者の居室から眺める景色にも彩りを添えています。



植物動物シリーズ



青梅線からも見るができます



今年で七年目を迎えた森の子ナーサリーは、企業主導型保育園です。施設内で働く保護者のお子さんや、地域枠での保育希望のお子さんをお預かりしています。

小さいお子さんたちと散歩や公園で遊んでいる時などに優しく声をかけてくださる地域の方もいて、見守ってくださるのを感じられることもあります。今後も地域の方々との繋がりを大切にしていきたいと考えています。小規模ならではの良さを活かし、お子さんたちが健やかに成長していけるよう一人ひとりと向き合いながら、安心して過ごせる場所を目指し丁寧な保育を心がけてまいります。



HPはこちら



(文責：三好 紀子)



しばさき子育てひろば

先日子育てひろばでは、通称「しばさきくるりん市」を開催しました。利用者の方に不要になった衣類や帽子、エプロンなどを持って来ていただき、それらを展示して他の方に持ち帰っていただくイベントです。久しぶりの開催でしたが、お陰様で大盛況となり、予定の3日間を何度も延長し、約1か月間の間に大勢の方にご利用いただきました。利用者の方のご協力に心より感謝しております。今後もSDGSの観点からも、定期的開催できたらと思っております。

(文責：櫻田利江)



HPはこちら





森の子こども園

MORINOKO KODOMOEN

森の子こども園

12回目の卒園式

3月9日、12回目

の卒園式が執り行われ
ました。卒園式では
園児一人ひとりが
卒園証書を受け取っ
た後、たくさんの人
の前でしっかりと将来の夢
を発表することができまし
た。森の子こども園の教
育・保育活動の集大成とも
いえる立派な晴れ姿に胸が
いっぱいになりました。

また、卒園記念として稀
代の絵本作家であるアーノ
ルド・ローベルの「ふたり
はともだち」という本をプ
レゼントしています。この
物語は個性的で正反対の性
格の2匹のカエルの物語で
あり、哲学的なメッセージ
も含まれている素敵な絵本
です。大人になっても読み
返し、森の子こども園での
楽しい日々を思い出しても
らいたいと願っています。

2024年度は進級児97
名に新入園児24名を加え121
名でスタートいたします。
子どもたち一人ひとりの発
達をつぶさに見守り、主体
的な生活が送れるよう努め
てまいります。

(文責：今村好子)



HPはこちら

